

山口県 剣道道場連盟

◆加盟団体数 45
◆会長 藤田平二
◆事務局 〒753-0065
山口市楠木町6-2
TEL 083-923-6678
FAX 083-924-8813



(財)全日本剣道道場連盟

〒143-0011
東京都大田区大森本町1-2-8
電話 03-5493-7080
FAX 03-5493-0220
HP <http://www.zendoren.org/>

地元テレビ局tysと共催で、毎年1月にtys山口県少年剣道大会を開催している。道連の全国大会へ向けて強化を図る目的で始まり、今回は33回目となる。団体戦は小学生低学年、高学年、中学生の部、個人戦は小学生2年生以上の各学年、中学生男女の各部門があり、日頃の成果を発揮する大会として定着し、参加人数は1500名を超える。

道場ファイル 16

カワノ道場 (かわのどうじょう)

山口県剣道道場連盟 登録番号25

◆館長 河野通晴 教士七段
◆設立 1952年
◆所在地 〒742-0021 山口県柳井市柳井1740-1
◆連絡先 河野和明
TEL 0820-22-5378 FAX 0820-22-5378
◆稽古日・時間
少年の部 月・水・金 18:30~20:00
一般の部 水 20:10~21:30



カワノオリジナルキャラクター・ゆかいくん



戦後の剣道禁止期間を経て、全日本剣道道場連盟が発足した昭和27年に創業者である河野新一が地域の小学生の健全育成と社員および剣道愛好家のために道場を開設し、初代館長となる。セメント瓦工場2階の広さ8m×11mの道場で地域に根ざした剣道普及に尽くす。

1990年にはカワノ工業(株)本社移転に伴い会議室と兼用の道場とし、広さが倍以上の11m×20mとなった。現在は二代目館長河野通晴教士七段の元、一般の部の稽古も週1回1時間20分を取り、初心者から高段者まで誰もが気軽に稽古できるオープンな道場となっている。稽古内容は毎回、準備体操から、素振り、足さば

き、基本打ち、地稽古、掛かり稽古まで毎回着実に行ない、現在、地元小学生が約25名、一般は広域の会社員など約20名が参加し、基本を中心とした真っ直ぐな正しい剣道を追求している。また、道場の母体となるカワノ工業(株)剣道部には七段2名、六段3名を含む10名が在籍する。

年間行事として7月夏合宿、12月納め、3月歓送迎会。対外試合としては山口県を中心に福岡県・広島県を含めて年間18回の出場を行なっている。本年度は第47回全日本少年剣道錬成大会への出場も果たし、岩国航空基地サマーフェスタ剣道大会では優勝を遂げた。来年度に向け、館員一同さらに向上を目指している。

稽古風景



岩国航空基地サマーフェスタで優勝



道場ファイル 17

活動の拠点となる稽古場所が「さくら小学校体育館」であること、阿東地域には桜の名所があることから命名された。地域内の少年剣道団体の発足は昭和36年と歴史は深く、かつては町内に4つの剣道団体が存在して稽古に励む多くの子どもたちの声が響く日々であったが、過疎、少子化が進み、会員が減少。阿東町が山口市に合併したことに伴って、地域の少年剣道組織を統合し、3年前に現在の1道場とした。これを機に全日本剣道道場連盟に加盟し、地域から剣道の火を消さないように現在、10人の指導者、特に若手3人の指導者を中心に小学生18人、中学生11人の指導にあっている。

先人が培ってきた伝統、精神を受け継いで勝利至上主義に走らず、剣道理念を重んじ、礼節、基本を中心に人格形成を目的としている。

また、統合前の「さくらスポーツ少年団」がこれまで回を重ねてきた招待剣道大会を継承して、毎年3月には道場主催大会(団体戦、学年別個人戦)を開催する。山口市、萩市、島根県津和野町の少年剣士が一堂に会し、日々の稽古の成果を発揮するとともに、相互の親睦を深め、気力、体力等の向上と青少年健全育成と地域の活性化を目的としている。年間行事の中には剣道以外の奉仕活動もあり、毎年12月に公共施設の清掃を行なっている。

阿東桜道場 (あとうさくらどうじょう)

山口県剣道道場連盟 登録番号50

◆館長 原昌克
◆設立 2009年
◆所在地 〒759-1232 山口県山口市阿東篠目1253
◆連絡先 原真也 TEL・FAX 083-955-0017
◆稽古日・時間
水曜日 18:00~19:30
土曜日 17:30~19:00



稽古風景

